



自主自律

学校ホームページ →



有田中学校

第2号

2025.6.5

文責 林 幸児

第77回有田中学校体育大会

5月18日（日）、体育大会を開催しました。週間天気では大雨の予想も出ていた中、幸いにも天気が回復し、予定通り開催することができました。昨年度は午前中開催でしたが、今年度は学年レク種目（1年：大縄跳び、2年：むかで競争、3年：借り人競争）を追加し、午後まで開催しました。（お弁当の準備など、保護者の皆様にはご協力いただき感謝いたします。）「百戦百勝～勝ち進め！強い志をもつ仲間とともに～」のスローガンのもと、生徒たちは自分がもつエネルギーを前面に出し、すばらしい体育大会を作り上げました。特に3年生の団長、リーダーが団員をまとめようと積極的に行動する姿が印象的で、各分団の団結の強さが目立った体育大会でした。体育大会で発揮したやる気、パワー、エネルギーを今後の学校生活でも活かし、さらにステキな有田中学校をつくってみたいと思います。

ご来校いただき、応援していただいたみなさまありがとうございました。



交通安全教室

5月30日（金）、伊万里警察署交通課の福留巡查長様に来校いただき、交通安全教室を開催しました。自転車は車両として扱われ、自転車に乗る際は車両と同様に一時停止などのルールを守る必要があることや、昨年度の交通事故の件数、特に有田町では交通死亡事故が6件も発生しているということ、また、小学5年生が自転車で交通死亡加害事故を起こし9300万円の賠償金請求があったという全国での例などを紹介いただきました。有田町内でも、本校の生徒も含め児童生徒が、左右確認不足による飛び出し、自転車の並進、自転車の右側通行等で交通事故にあう危険性があったとの報告を受けています。自分の、そして周囲の人の大切な命を守るために、今後も家庭・地域と連携して交通安全についての指導を継続していきたいと思います。



「先輩に学ぶ」講演会 ～ 芸術家 溝上和政様 ～

6月4日（水）、本校の卒業生の溝上和政様をお招きし、講演会を開催いたしました。有田焼の窯元に生まれ育たれた溝上様は、武雄高校を卒業し、愛知県で陶芸磁器の指導を受けられた後、メキシコにわたり陶磁器学校の先生として活躍されています。その後、イタリアに渡って現代アートについて学び、現在はイタリアのミラノで芸術家として活躍中で、6月22日まで作品展『彩色テラコッタの宇宙』が九州陶磁文化館で開催されています。

講演会では、高校生までの生活の様子や、メキシコやイタリアでの活動の様子をお話いただき、その後、様々な作品について紹介をしていただきました。講演後には、「作品作りでたいへんなことは？」「作品をつくっている時どんなことを考えてますか？」「夢をあきらめようと思ったことはありますか？」など、多くの生徒からの質問にも答えていただきました。夢を追いかけている時に、「行き止まりの道はない、必ず選択肢がある」という言葉がとて印象に残りました。日本から世界へと飛び立ち活躍されている溝上様から、お話を聞かせていただき、とても貴重な体験となりました。溝上様、ありがとうございました。

※ 生徒もがんばりました！

当日の司会、開会の言葉、講師紹介、お礼の言葉等、全て生徒が行いました。これからも生徒にできることは生徒に任せるという姿勢で、生徒の活躍の場を広げていきたいと思えます。担当した3年生、ありがとうございました。ステキな仕事ぶりでした。



ご協力をお願い 7：55教室入室完了 送迎時の乗降場所

本校では、朝の会を8時から始めています。落ち着いた静かな状況で朝の会を始めるために、**教室入室完了時間を7時55分**としています。しかし現状は、遅刻して登校する生徒や、ぎりぎりの時間帯に走り込んでくる生徒等があり、朝の会が落ち着いた雰囲気とはいえない状況の時もあります。一日のスタートをそわそわした気持ちではなく、心落ち着けて過ごすことは、その後の授業や学校生活にも大きく影響してきます。生徒たちに繰り返し呼びかけておりますが、ご家庭でも子どもたちに早めの登校を呼びかけていただければ幸いです。

※ **車で送迎される場合は、坂道途中のひらき球場横の駐車場で降車・乗車するよう、ご協力ください（けが、体調不良等の場合は除く）。校門付近が混雑してたいへん危険です。**